

「つなぐ」地域福祉の情報共有！

浜松市内に拠点を置く企業でつくる「はままつ地域貢献パートナーズ（愛称・つなぐ）」と市社会福祉協議会はこのほど、地域福祉の支援充実に向けて情報や課題を共有する意見交換会を、同市浜名区細江町の同社協北地区センターで開いた。

「つなぐ」の6人と、同区、天竜区で活動するコミュニティソーシャルワーカー7人が参加した。企業側は、子ども食堂や相続セミナーなどの取り組みを紹介。支援者同士

地域福祉の情報共有 企業グループと市社協 浜名区



地域福祉の情報共有した意見交換会―浜松市浜名区細江町

の結びつきを強めるため、地域の民生委員との連携を提案した。

空き家問題や、支援を受けずに自分で解決しようとする高齢者が多いなどの課題も共

有した。「つなぐ」の河島由典代表は「企業が関わることで対応の幅が広がる。まずは支援の事例を一つ作りたい」と話した。

エンジンも所属している浜松地域貢献パートナーズ(つなぐ)が、市社会福祉協議会と共に、社会福祉に関する情報や課題を共有した。支援者同士の結びつきを強め、企業が関わることで対応の幅を広めていく。福祉の問題を地域全体でフォローしていきたい。

令和6年(2024年)10月2日(水) 静岡新聞

